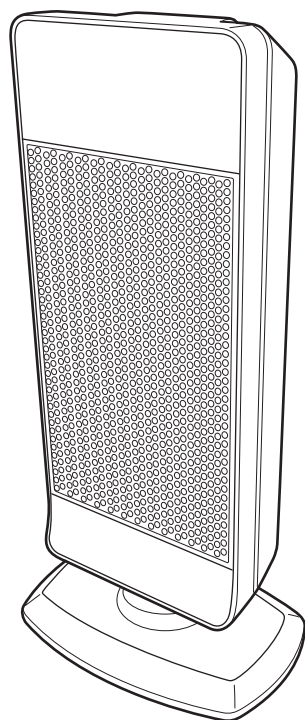


siroca crossline

スリムタワーファンヒーター STH-201

取扱説明書

保証書つき



このたびは siroca crossline スリムタワーファンヒーター STH-201 をご購入いただき、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

お使いになる前に

安全上のご注意 2

各部のなまえ 4

お使いになる前の準備 5

使いかた 6

ご愛用の手引き

お手入れ／保管のしかた ... 8

仕様／別売品 9

故障かなと思ったら 10

アフターサービス 11

お客様相談窓口 11

保証書 12

この製品は家庭用です。
業務用にはお使いにならない
でください。

日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

警告

◆ 電源コード・電源プラグについて ◆



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの
差し込みがゆるいときは使わない
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使い
方や、交流 100V 以外での使用はしない。
たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・
故障の原因になります。



禁止

使用中は電源コードを束ねない
熱の逃げ場がなくなって電源コードが高温になり、発火
の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持
たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
感電やショートによる発火の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因に
なります。



電源プラグの刃および刃の取りつけ面に付
着したほこりは定期的にふき取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するような
ことはしない
電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、
感電・ショート・火災の原因になります。

傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、
ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む

など



プラグを抜く

お手入れをするときは必ず電源プラグをコ
ンセントから抜く
やけど・感電・けがの原因になります。

注意

◆ 使用上の注意事項 ◆



禁止

火や暖房器具などの近くに置かない
本体や電源コードが変形・変色またはショートし、発火の
原因になります。



禁止

犬や猫などのペットの暖房用には使わない
ペットが本体や電源コードを傷つけ、火災・故障の原因に
なります。



禁止

長時間、皮膚の同じ箇所を暖めない
低温でも長時間皮膚の同じ箇所を暖めていると、低温や
けどの原因になります。



禁止

送風口や背面カバーをふさがない
フィルターを外した状態で使用しない
過熱や誤動作の原因になります。



禁止

使用中や使用後しばらくは、送風口などの
高温部に触れない
高温のため、やけどの原因になります。



禁止

暖房器具、テレビなどの電気製品の上で使
用しない
転倒による火災や電気製品の故障の原因になります。



お手入れは本体が冷めてから行う
高温部に触れると、やけどの原因になります。



リモコンの電池を廃棄するときは、各自治
体の指示に従い処分する
そのまま廃棄すると思わぬ事故の原因となります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから
抜く
使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてくださ
い。

外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜
いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・
漏電・火災の原因になります。

温度過昇防止装置の働き

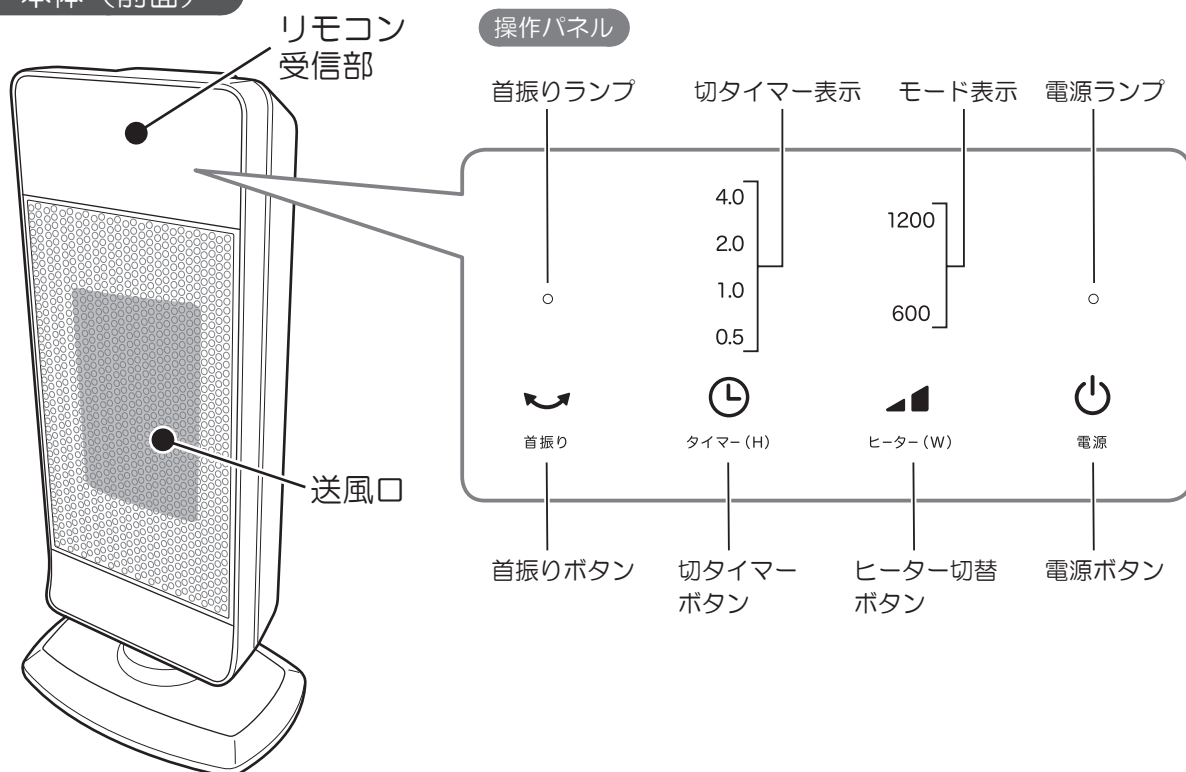
この製品には、温度過昇防止装置がついており、
本体が過熱すると、自動的に電源が切れるよう
になっています。電源が切れたときは、本体を
冷ましてから、再び電源を入れてください。

転倒時自動電源遮断装置の働き

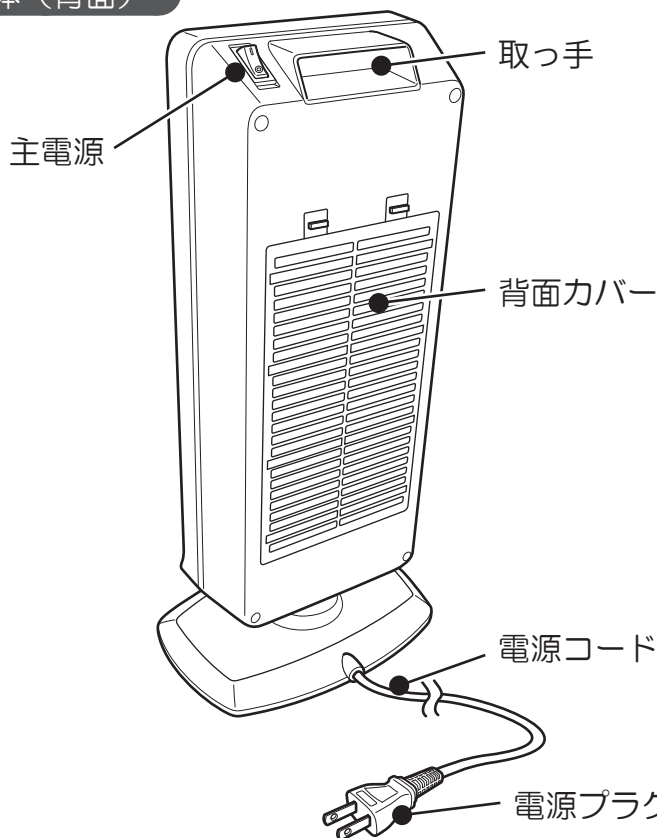
この製品には、転倒時自動電源遮断装置がつい
ており、運転中に本体が倒れたり、傾いたりす
ると、自動的に運転が停止します。運転を再開
する場合は、本体を平らで安定した場所に設置
し直してください。

各部のなまえ

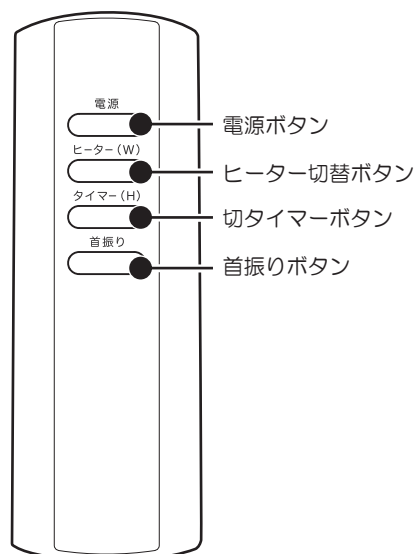
本体（前面）



本体（背面）



リモコン（付属品）

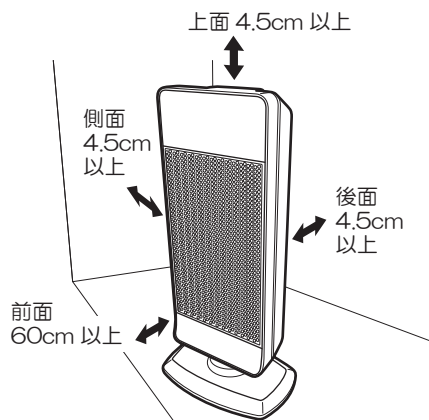


※ テスト電池が付属されています。

お使いになる前の準備

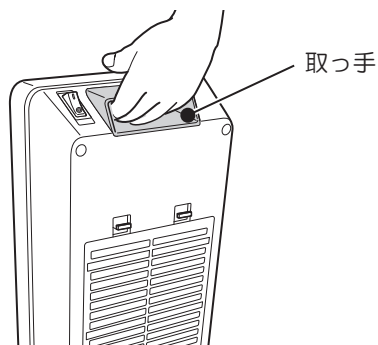
設置場所について

ヒーターは水平で安定した場所に、周囲から下図の距離を開けて設置してください。



本体を移動するときは

- 取っ手部分をしっかりと持って移動させてください。



※ カーテンやタオルなどの、送風口や背面カバーをふさぐ可能性のあるものが周囲にある場所には設置しないでください。火災の原因になります。

※ 可燃物やスプレー缶などを近くに置かないでください。火災の原因になります。

※ 直射日光の当たるところでは使用しないでください。変色の原因になります。

リモコンの使いかた

電池の取り付け・交換

ご使用前に、付属の単 4 形電池をリモコンに取りつけてください。

※ テスト電池のため寿命が短くなっている場合があります。

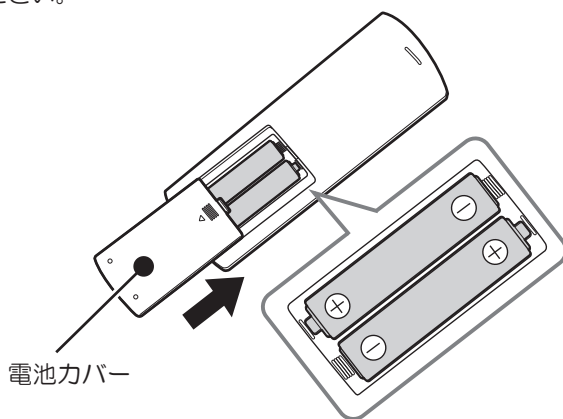
① リモコンを裏返し、電池カバーを取りはずします。

② 電池をリモコンに取りつけます。

※ 電池は必ず正しい向きで取りつけてください。

※ 新しい電池と古い電池、異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。電池の液漏れ、破裂により、けがや周囲を汚損させる原因になります。

③ 電池カバーをリモコンに取りつけます。



リモコンの操作方法

● 運転や設定をするときは、リモコンの送信部を本体の受信部に向けて、ボタンを押します。

※ 以下のような場合は、リモコンの操作ができないことがあります。

- ・ 本体の受信部とリモコンの間に障害物がある場合
- ・ インバーター照明器具、電子瞬時点灯照明器具をお使いの場合
- ・ 本体の受信部に直射日光などの強い光が当たっている場合



※ リモコンの送信部に傷を付けしないでください。

使いかた

運転を開始する

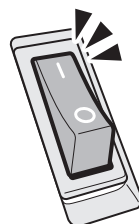
1 電源プラグをコンセントに差し込む



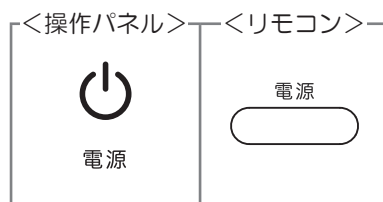
※ 電源プラグをコンセントに差し込む前に、主電源がO側（電源オフ）になっていることを確認してください。

2 運転を開始する

- ① 本体の主電源をI側に押し、ピッピッという音がして、電源が入ります。



- ② 電源ボタンを押すと、ピッという音がして電源ランプ（赤色）が点灯し、運転が開始されます。
※ 運転開始直後の暖房の強さは、600W（弱）です。

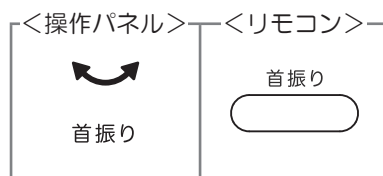


3 暖房の強さや首振りを切り替える

- ヒーター切替ボタンを押すごとに、1200W（強）と600W（弱）が切り替わります。



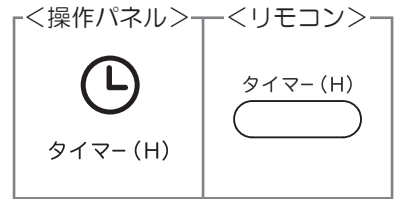
- 首振りボタンを押すと、ピッという音がして首振りランプ（白色）が点灯し、左右の首振り運転が開始します。
再度首振りボタンを押すと、ピッという音がして首振りランプ（白色）が消灯し、首振り運転が停止します。



切タイマーを設定する

設定した時間が経過すると、自動的に運転が停止するように設定できます。

- 切タイマーは0.5 時間から 7.5 時間までの範囲（30 分単位）で設定できます。
- 運転中に切タイマーボタンを押して、切タイマーの時間を設定してください。切タイマーボタンを押すごとに、設定時間が0.5 時間ずつ変化します。切タイマーの設定時間は、以下のように点灯している数字の合計時間になります。



設定時間	0.5	1	1.5	2	2.5	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5
切タイマー表示	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

※ 切タイマーが 7.5 時間に設定されているときに切タイマーボタンを押すと、切タイマーの予約が解除されます。

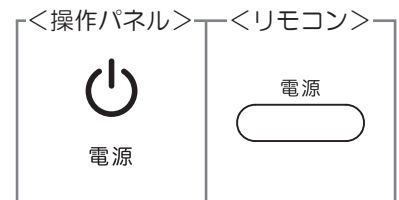
- 電源を切ると、切タイマーの予約は解除されます。
- 切タイマー運転中は、残り時間が 0.5 時間減るごとに切タイマー表示が変わりますので、切タイマーの残り時間の目安にしてください。

使
い
か
た

運転を終了する

1 電源ボタンを押して、運転を停止する

- ピーという音がして操作パネルのランプと表示がすべて消灯し、運転が停止します。
※ 運転停止後は、冷却のために約 10 秒間送風が続きます。
- その場を離れる場合は、電源ボタンで運転を停止してください。
- 運転を停止すると、暖房の強さや首振りなど、すべての設定がリセットされます。



2 主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

- 長時間使用しない場合は、必ず主電源を切ってください。

お手入れ／保管のしかた



※ お手入れや保管は、電源を切って本体が冷めた後（約 30 分後）に、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。高温部に触れると、やけど・けがの原因になります。

※ 本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。感電・ショート・火災・故障の原因になります。

※ ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉は使わないでください。傷・変質・変色の原因になります。

本体のお手入れ

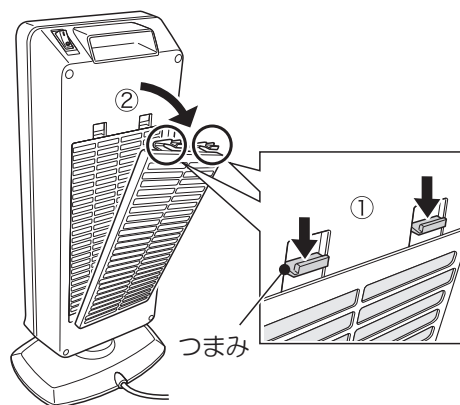
- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。

フィルターのお手入れ

- フィルターにごみやほこりがたまると、煙や異臭が発生したり、本体が熱を持って故障の原因になることがあります。下記の手順で、定期的（1 か月に一度以上を目安）にお掃除してください。

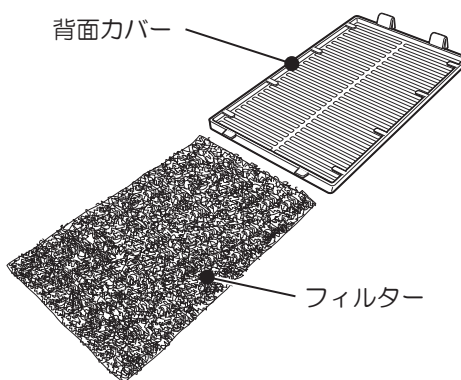
1 背面カバーを取りはずす

- ① 背面カバー上部のつまみ（左右 2 か所）を押し下げる。
- ② つまみを押し下げたまま背面カバーを手前に引き出す。



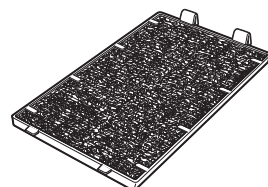
2 フィルターにたまったごみやほこりを、掃除機で取り除く

- ※ フィルターは水洗いしないでください。
 - ※ フィルターは破損しやすいので、ていねいに取り扱ってください。
 - ※ お手入れしても汚れが取れない場合や、傷みがひどい場合は、フィルターを新しいものに交換してください。
- ⇒ 部品の交換については、9 ページの「別売品」を参照してください。



3 背面カバーにフィルターを重ねる

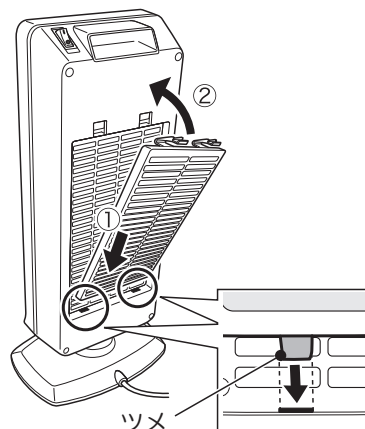
- 背面カバー内側のツメ（8 か所）に、フィルターをはさみ込んでください。



4

背面カバーを本体にしっかり取りつける

- ① 背面カバー下部のツメ（左右 2 か所）を本体にはめ込む。
- ② 背面カバー上部のつまみ（左右 2 か所）がカチッとはまるまで、背面カバー上部を押して、本体に取りつける。



保管する

- お手入れをした後、元の包装ケースに入れるか、ポリ袋をかぶせてほこりや湿気の少ないところで保管する。
 - ※ 保管するときに、電源コードを本体に巻きつけないでください。電源コードが傷む原因になります。
 - ※ 本体を移動するときは、取っ手部分をしっかりと持って移動させてください。
 - ※ 保管するときは、必ずリモコンから電池を取り出してください。電池が液漏れをすることがあります。

仕様

品名（型番）	スリムタワーファンヒーター (STH-201)
サイズ（約）	幅 23.4 × 奥行 16.2 × 高さ 49.3cm
電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
消費電力	1200W、600W
首振り角度	約 80 度

重量（約）	2.5kg
電源コード 長さ（約）	1.6m
安全装置	転倒時自動電源遮断装置、温度過昇 防止装置（サーモスタット／温度 ヒューズ）
付属品	リモコン（テスト電池付）
生産国	中国



この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

切り忘れ防止機能

暖房運転中、操作しない状態で 6 時間経過すると自動的に運転が停止します。

別売品

劣化・消耗したり、紛失してしまった時は、お買い上げの販売店でお買い求めください。

別売品	部品コード
フィルター	STH-201-FT
リモコン	STH-201-RC

故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた
運転しない。 温風が出てこない。	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	主電源がO側（電源オフ）になっていませんか。	本体背面の主電源をI側に押して、電源を入れてください。
	電源ボタンを押しましたか。	操作パネルまたはリモコンの電源ボタンを押してください。
	本体が傾いていたり、不安定な場所に置かれていたりしませんか。	転倒時自動電源遮断装置が働き、運転が停止している場合があります。本体を平らな場所に置いて、お使いください。
	本体周囲の温度が高くなっていませんか。	温度過昇防止装置が働き、自動的に電源が切れている場合があります。自動で電源が切れたときは、主電源と電源ボタンをオフにして、本体を30分ほど冷ましてから、再度運転してください。 それでも症状が改善しない場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。
	フィルターに、ごみやほこりが付着していませんか。	フィルターに付着しているごみやほこりは、掃除機で定期的に吸い取ってください。
においがする。	使いはじめたばかりではありませんか。	はじめてお使いになるときに、においがすることがありますが、故障ではありません。お使いになるうちに、においはなくなります。
	フィルターが汚れていませんか。	フィルターは定期的にお手入れしてください。お手入れしても汚れが取れない場合や、傷みがひどい場合は、フィルターを新しいものに交換してください。 部品の交換については、9ページの「別売品」を参照して、お買い上げの販売店でお求めください。
	送風口または背面カバーが汚れていませんか。	送風口または背面カバーを掃除してください。
リモコンで操作できない。	受信部に向けて操作していますか。	リモコンを本体の受信部に向けて操作してください。
	電池は消耗していませんか。	新しい電池に交換してください。
	電池の入れかた（＋と－の向き）が間違っていないですか。	電池を正しい向きで入れ直してください。
運転が自動的に止まる。	切タイマーを設定していませんか。	切タイマーを解除してください。
	操作せずに、6時間経過していませんか。	操作を行わないまま6時間経過すると、自動的に電源が切れる仕様になっています。

長年ご使用のスリムタワーファンヒーターの点検を！

※ 定期的に「安全上のご注意」や「使いかた」を確認してお使いください。
誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
※ 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- 株式会社オークセール（以下「弊社」）は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合

アフターサービス

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中（お買い上げ日から 1 年未満）の修理
保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている（お買い上げ日から 1 年以上）修理
修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から 1 年間となります。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

補修用性能部品の最低保有期間

このタワーファンヒーターの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

お客様相談窓口

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

＜サポートセンター＞ TEL: 03-5413-6125 FAX: 03-5413-6128 E-mail でのお問い合わせ: info@aucsale.com 受付時間: 10:00～17:00 (土、日、祝祭日および当社指定休業日を除く)	＜修理センター＞ 〒343-0032 埼玉県越谷市袋山 648-5 株式会社オークセール サポートグループ返品・修理センター
---	--

サポートセンターからのお願い

- ・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- ・ 時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。
- ・ サポートセンターおよび修理センターの電話番号／FAX 番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

siroca の最新情報はこちらでチェック！

